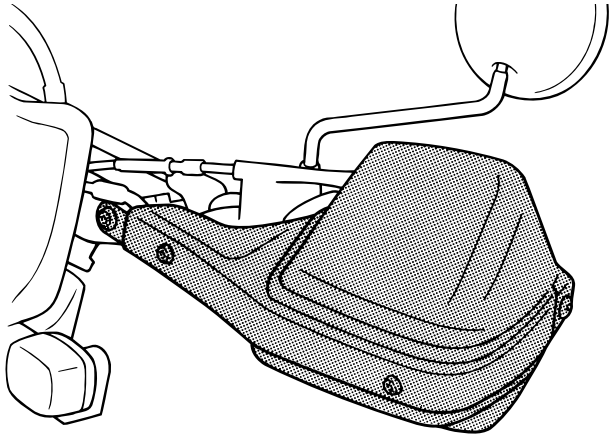
ヤマハアクセサリー取扱説明書

90793-56042（ホワイト） 90793-56043（バイオレット） 90793-56044（ブラック）	**Newハンドルガードセット**	適　応　機　種 オフロードタイプ車

はじめに

ヤマハアクセサリーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書には安全性に関する情報と商品の正しい組立方法、正しい取扱方法について説明してあります。
性能を充分発揮し、安全にお使いいただくために、**本書をよくお読みいただきますようお願い申しあげます。**
本書では正しい組み立て、取り扱いに関する必要な事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠注　意	取扱いを誤った場合、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。



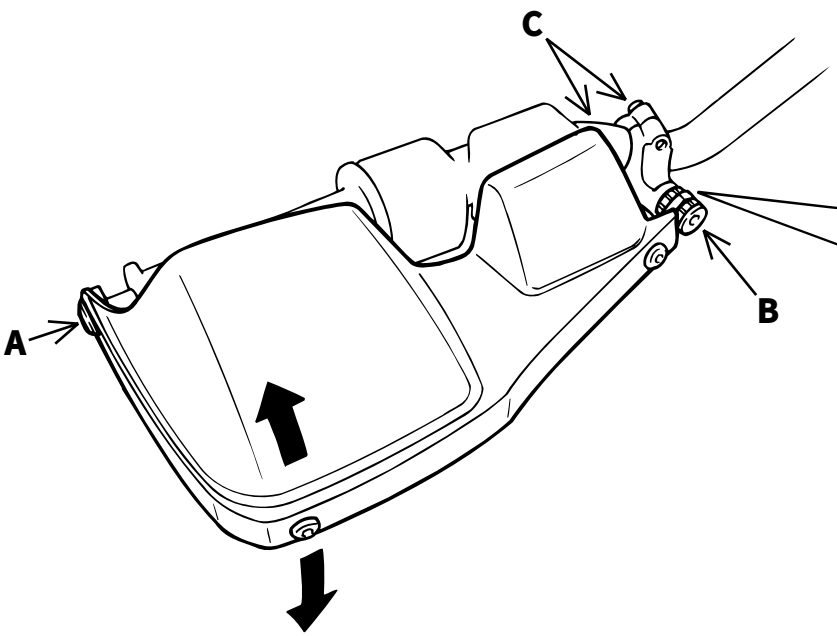
Newハンドルガードセット

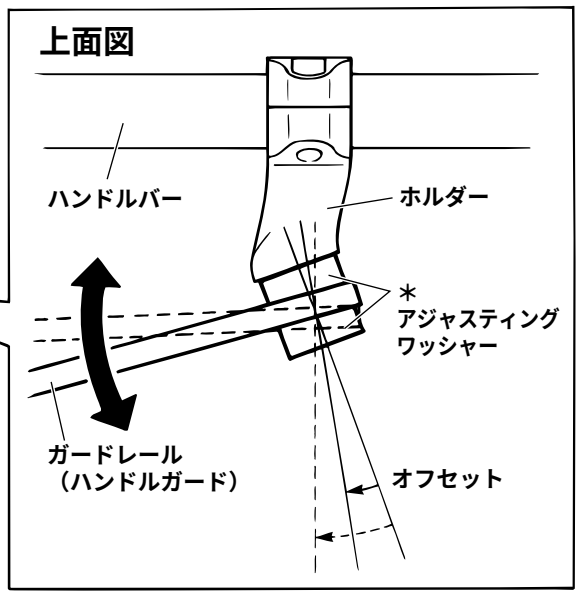
■ポジションにこだわる

真のオフローダーならとことんタフでありたい。と同時にライディングポジションにはどこまでもこだわりたい。
ところが従来のハンドルガードは、ハンドルバーに対して取付角度が固定されていたため、ヘビーデューティーさと引き替えにライディングポジションの自由度は犠牲にされていた。
New ハンドルガードは、ホルダー部にアジャスティングワッシャー*を採用。（実用新案出願中）
オフセット量を変化させることにより、この種のハンドルガードで初めて角度調整が可能となった。（下図参照）

■選り好みしない

Newハンドルガードは、アルミハンドルにもスチールハンドルにもハンドルバーの材質を選ばず取り付けＯＫ。（一部特殊な形状のハンドルバーを除く）
取付角度調整式も相まって取付可能な車種の幅も広がった。





角度調節のしかた

1.下図A, B, Cのボルトをゆるめます。
2.ハンドルガードを動かし、好みの角度を決めます。
3.ボルトAを締め付けます。
4.ガードレールとの間にすき間ができないようにアジャスティングワッシャを回し、調整します。
5.ボルトBを締め付けます。

⚠注　意

アジャスティングワッシャとガードレールとの間にすき間がないことを確認してください。

6.ボルトCを締め付けます。

組 付 方 法

1. 組み付けを行う前にグリップラバー左右、ガイドチューブを取り外して図1のように加工して下さい。
2. ハンドルカバー⑤⑥、ガードレール⑦、グリップエンド⑪を図2のように仮組みします。
3. ホルダー⑧⑨を仮組みして、ハンドルガードを組み付けます。
4. 取付角度を調整してから各ボルトを締め付けます（取付角度の調整は表面を参照してください。）

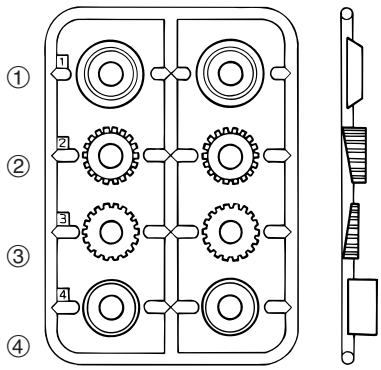
※左右共に同要領にて組み付けてください。

▲注 意

走行する前にスロットルグリップの戻りに異常がないことを確認して下さい。

締付トルク	
6mmボルト	0.6～0.8kg・m
8mmボルト	1.2～1.9kg・m

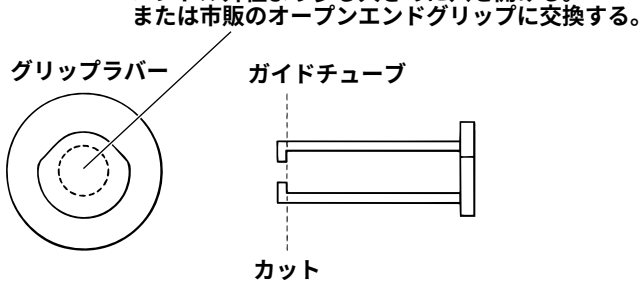
①～④のパーツをランナーから切り取る時はニッパー等を使用してください。
バリはヤスリ等で削ってください。



構 成 部 品

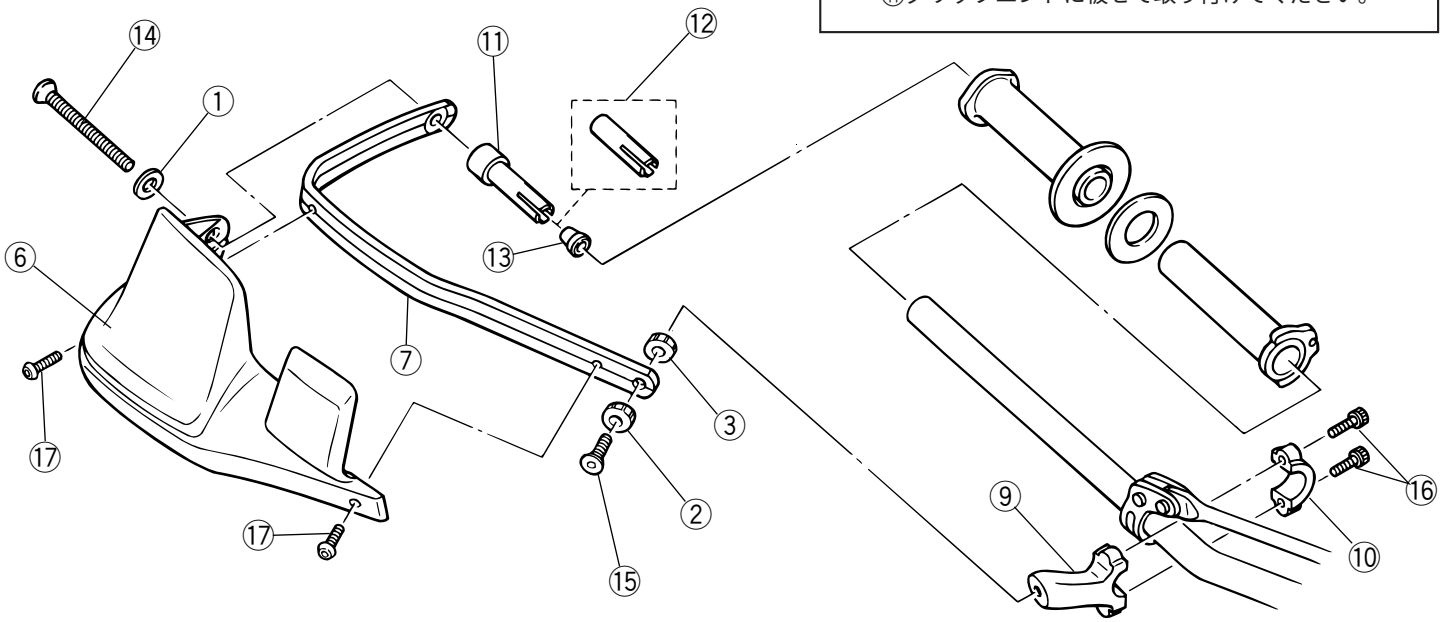
No.	品 名	個数	備 考
①	スペシャルワッシャ	2	
②	アジャスティングワッシャ前	2	厚い
③	アジャスティングワッシャ後	2	薄い
④	平ワッシャ	2	※2
⑤	カバーL	1	
⑥	カバーR	1	
⑦	ガードレール	2	
⑧	ホルダーL	1	
⑨	ホルダーR	1	
⑩	ホルダーキャップ	2	
⑪	グリップエンド	2	
⑫	スペーサー	2	※1 スチールハンドル用
⑬	テーパーナット	2	
⑭	皿ボルト	2	M8×80
⑮	皿ボルト	2	M8×30
⑯	ボタンヘッドボルト	4	92014-06025（M6×25）
⑰	テーパーヘッドボルト	4	90149-06264

図1



※1 スチールハンドルに装着する場合には⑫スペーサーを⑪グリップエンドに被せて取り付けてください。

図2



※2 ④平ワッシャは、角度調整を必要としない場合に使用します。
上図②の代わりに取り付けてください。その際③は使用しません。

◘ 販売店様へ　この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。
◘ お 客 様 へ　この取扱説明書は必ずよくお読みの上、お車の取扱説明書と一緒に保管してください。

YAMAHA
ヤマハ発動機株式会社
〒438 静岡県磐田市新貝2500